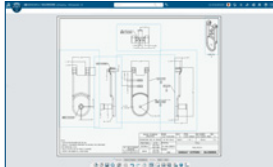


SOLIDWORKS®のブラウザベース ロールの新機能

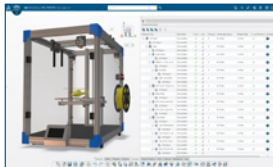


1 対応範囲の広がった定義ワークフロー

- 新しい2次元のオーサリングおよび寸法作成機能が導入され、ニーズに応じて2次元と3次元の定義ワークフローを利用できます。
- 2次元図面環境内で直接、ビュー、寸法、公差をそのまま追加できるため、アノテーションのために3次元表示に切り替える必要がありません。
- 3次元のアノテーションとビューを自動的に生成し、両方の形式の定義で一貫性と正確性を維持します。

メリット

情報の一元化によって2次元と3次元間の障壁がなくなり、モデルベースの定義が持つ利点と2次元図面が持つ容易さを組み合わせることができます。

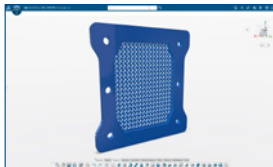


2 効率的なアセンブリ管理

- セッション情報パネルを使用すれば、1つのツールでアセンブリ構成部品品の状況や状態をすばやく評価できます。
- 構成部品ごとに保存、ロック、リビジョン、完成度の状態など、重要な詳細情報にアクセスできます。
- 作業対象が最新の構成部品であることを簡単に確認できるため、設計ワークフローにおける正確性と良好なコラボレーションが保証されます。

メリット

構成部品の状態を一目で確認し、データ管理をコントロールすることができます。



3 より軽く、より強度の高い部品を設計

- Lattice Designerのパワーを活用して、3Dプリントに最適な、より軽量で強度の高い部品を設計できます。
- 設計の完全性を確保するために、干渉認識ツールを使用してラティス(格子)形状を評価し、潜在的な干渉を特定して解決します。
- Print3D機能を活用し、ラティス形状をSTL形式でエクスポートして、部品の3Dプリントを準備します。

メリット

Lattice Designerで、3Dプリントに適した、より軽量で強固な部品を作成できます。



4 持続可能性に配慮した設計

- シンプルなドラッグ&ドロップ操作でモデルを3D CreatorからEco-Design Engineerに簡単に移行させることができます。
- 設計の環境フットプリントを評価するEco-Design Engineer内で包括的なライフサイクル アセスメントを実施できます。
- 設計プロセス全体を通して最も持続可能な選択肢を選べ、製品の持続可能性に大きな影響を与えられるようになります。

メリット

環境に与える影響を評価し、設計案の持続可能性を比較



5 マージ機能を使用して複雑なフリーフォームジオメトリを作成

- マージ (Merge) コマンドを使用すると可能性が広がり、複雑に入り組んだフリーフォームジオメトリをデザインの中で作成しやすくなります。
- 別々のサブディビジョンサーフェスをマージして、1つのまとまったデザインに変換できます。
- 各サーフェスを個別にデザインできるため、デザインのそれぞれの部分を集中的に詳細に処理することができます。

メリット

複数のサブディビジョンサーフェスをシームレスに組み合わせて、複雑で幾何学的ではない形状を作成できます。



6 ロック状態を簡単に識別

- Design Managerで表示されるわかりやすいロックマークによって、個々の物理プロダクトのロック状態をすばやく識別できます。
- 自分がロックした構成部品と他のユーザーがロックした構成部品を簡単に見分けることができ、ロックアイコンの上にカーソルを合わせると、誰がロックをかけたのかを確認することができます。
- コンテキストメニューから他のユーザーにプッシュ通知を送信し、特定の構成部品またはアセンブリのロックを解除するように依頼できます。

メリット

物理的な製品のロック状態をすばやく特定し、他のユーザーにロック解除要求を送信できます。



7 投影図を使用してプロ仕様の図面を作成

- 第三角法による投影図と第一角法による投影図の両方を使用して、業界標準に準拠したプロ仕様の図面を作成します。
- 正確で標準化された投影図を使用して、設計意図と仕様を効果的に伝達します。
- 事前に定義された投影図を活用して時間と労力を削減し、手作業による調整作業を排除することで、エラーのリスクを軽減します。

メリット

業界標準の投影図を使用してプロ仕様の図面を作成できます。



8 ユーザー定義のサブディビジョンプリミティブを作成

- スケッチからの押し出しまたは回転によりサブディビジョンプリミティブを作成し、フリーフォーム設計プロセスの強固な基盤を作成します。
- 思い描いている設計に近いプリミティブ形状からスタートすることで、特定の領域の緻密化と詳細化に集中できます。
- 設計バリエーションを通じた反復作業のスピードが早くなり、柔軟に使用可能なコントロール機能によって、さまざまな形状やフォームを模索できます。

メリット

押し出しまたは回転によるサブディビジョンプリミティブを活用することで、より迅速に、より高い精度で目的の設計に到達できます。



9 詳細合致を使用して機械システムを定義

- 親ねじ、調整ノブ、ねじ山付きファスナーのねじジョイントなどを定義し、アセンブリ内の機能を正確に表現します。
- スライド合致とロールカーブ合致を使用して、円形エッジと曲線/エッジの間に合致を作成できます。
- 実世界で動作する製品をデジタル的に再現した構成部品どうしを接続して、細部を忠実に再現したバーチャルツインのアセンブリを作成できます。

メリット

設計の精度と効率が向上し、複雑な機械システムを作成しやすくなります。



10 設計セッションのパフォーマンスを最適化

- 設計環境を最適化するために、ネットワーク接続、サーバー接続などを検証します。
- システムステータスコマンドのGPUレポートを活用することで、グラフィックス性能を最適化し、クライアント側のやり取りを加速します。

メリット

新しいシステムステータスダイアログで、インターネット接続の状況を見て、設計環境が最大限に最適な状態になっているかを確認でき、また、サーバー接続に問題が発生した場合に簡単に再接続できます。

当社の**3DEXPERIENCE**プラットフォームは、12業界に対応する当社ブランドのアプリケーションを強化し、業界ソリューションエクスペリエンスの豊富なポートフォリオを提供します。

ダッソー・システムズの**3DEXPERIENCE**は、人々の進歩を促進する役割を果たします。私たちは、企業と人が協力して持続可能な革新技術を生み出すための仮想環境を提供します。当社のお客様は、**3DEXPERIENCE**プラットフォームおよびアプリケーションで現実世界の「バーチャルツインエクスペリエンス」を作ること、自社製品の製作、製造、ライフサイクル管理の各プロセスを再定義しています。これによって、お客様はより持続可能な世界を実現するための大きな影響力を手に入れています。エクスペリエンスエコノミーの長所は、それが人間を中心とした経済であるため、全ての消費者、患者、そして市民の利益になるという点です。

ダッソー・システムズは、150カ国以上、あらゆる規模、業種の30万社以上のお客様に価値を提供しています。より詳細な情報は、www.3ds.com（英語）、www.3ds.com/ja（日本語）をご参照ください。



3DEXPERIENCE